

Winnyなんて使った覚えがないのに？！

あなたのパソコンから 情報が流出していませんか？

～ Winny の機能を悪用したコンピュータウイルス (Antinny) の脅威 ～

- Winny をインストールしたパソコンが Antinny に感染していると、パソコン (CD-R、USB メモリ等の外部記憶装置も含まれます。) 内に現在保存されている業務ファイル等のファイルのみならず、過去に一度でもそのパソコンで扱ったことがあるファイルがインターネット上に流出するおそれがあります。
- 一度流出した業務ファイル等をインターネット上から完全に削除することは不可能です。あなたの扱った業務ファイルやあなたの個人情報がインターネットを通じて多くの人の目に触れ、あなたは公私ともに大きな不利益を被るおそれがあります。
- Winny を一度でも利用したことのあるパソコンで業務ファイルを取り扱うことは極めて危険な行為です。

「あなたは次々現れる Antinny の脅威に本当に対応できるのですか。
～ウイルス対策ソフトウェアの適切な利用はもちろん、様々な対策を迅速に講じなければ Antinny による情報流出を防ぐことは極めて困難です。」
- あなたが Winny を利用した覚えがなくとも、家族と共に利用しているパソコンで業務ファイルを取り扱うことは、同様に極めて危険な行為です。

「あなたは、あなたの家のパソコンの利用状況を完全に把握できていますか？
～あなたの知らぬ間に家族等が Winny を利用していませんか。」
- 業務ファイル等の流出はあなたの組織にとどまらず、国民にも大きな不利益を与えます。組織において業務ファイルの持ち出しに関するルールを再度よく確認し、職員の方は、これを確実に守って下さい。
- Antinny に感染したパソコンから業務ファイルを削除したり、ウイルス対策ソフトウェアを利用して Antinny を駆除するだけでは情報の流出は止まりません。もし少しでも気がかりなことがあれば、できるだけ早期に組織内の情報セキュリティ担当者等に相談して下さい。

※ この種の情報流出は Winny を利用していない場合にも起こることがあります。

昨今頻発しているWinny(ウィニー)利用による情報流出とは

昨今頻発しているWinny (ウィニー) 利用による情報流出とは、

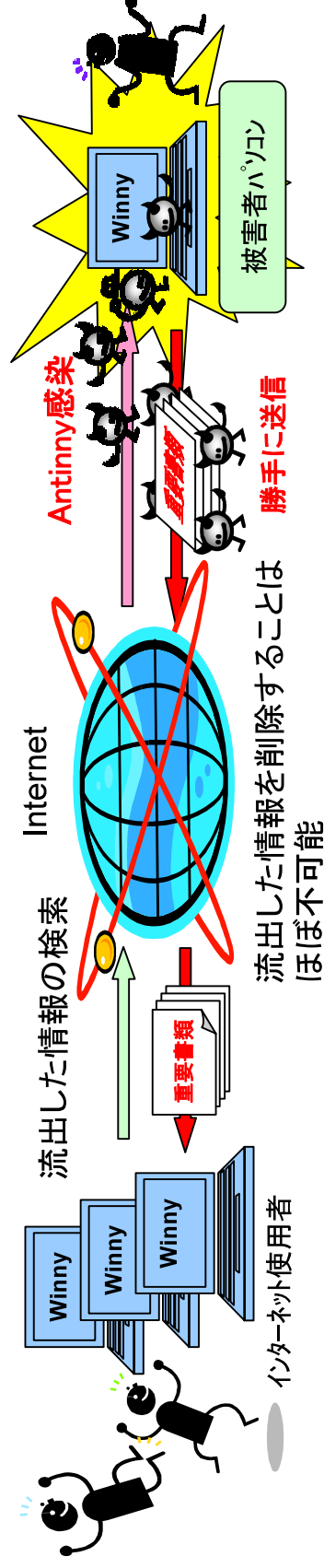
- ①Winny (ウィニー) を利用しているパソコンが、
- ②コンピュータウイルス(Antinny (アンティニー)) に感染し、パソコン内にある外部に知られては困る情報が勝手にインターネット上に送信されたことにより発生。

Winny(ウィニー)とは

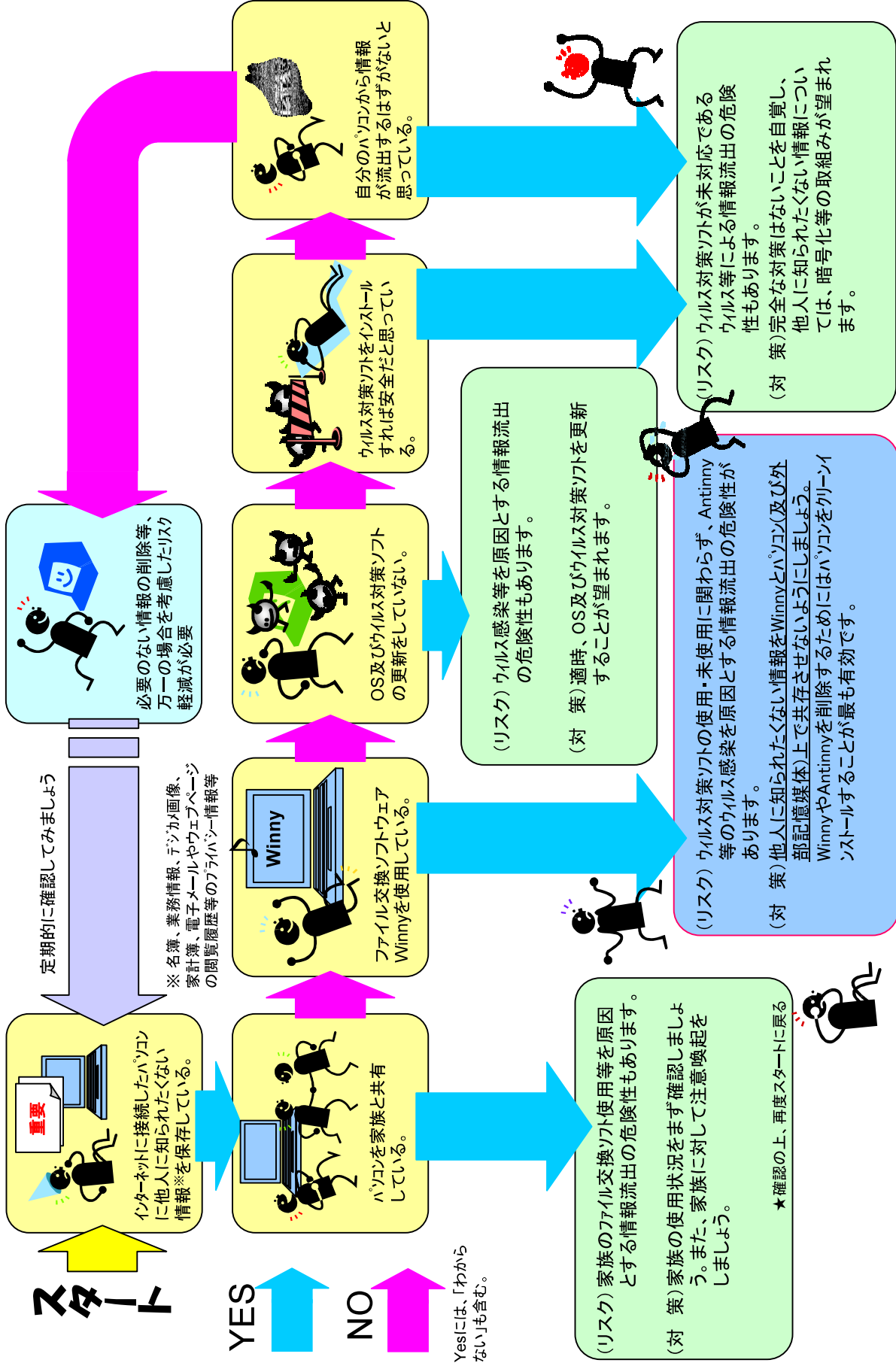
インターネットに接続したパソコン同士で音楽や画像などのデータを交換し合うファイル交換ソフトウェア

Antinny(アンティニー)とは

Winnyの機能を利用し、パソコン上のファイルを勝手にインターネット上に流出させるコンピュータウイルス
(Winnyの使用を原因として感染する場合が多い)



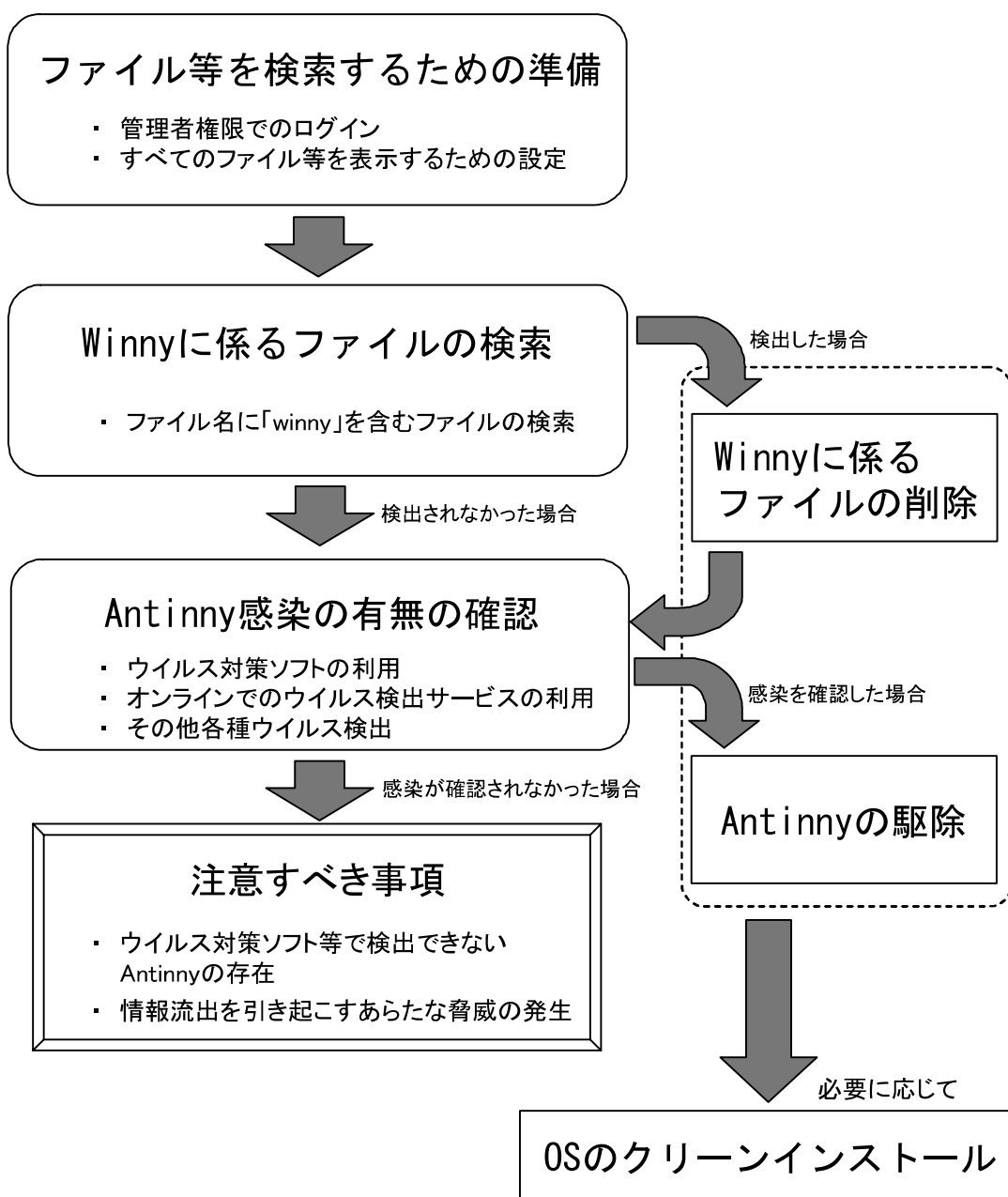
あなたは大丈夫？ (今すぐできるセルフチェック)



Winny 及び Antinny の検出・削除方法等

ファイル交換ソフトウェア Winny の存在やコンピュータウイルス (Antinny) の感染の有無を確認し、対処する際の作業の流れを以下に示します。また、各項目における実施事項の詳細については、「Winny 及び Antinny の検出・削除方法等の具体的手順」に示します。

なお、コンピュータウイルスは、その種類により、検出や削除の方法等が異なるため、以下の方法は、すべてのコンピュータウイルスに対して有効な手段ではないことに留意して下さい。



Winny 及び Antinny の検出・削除方法等の具体的手順

ファイル等を検索するための準備

Winny 及び Antinny の検出・削除を確実にを行うためには、パソコンに記録されたすべてのファイルを検索対象にする必要があることから、管理者権限(ソフトウェアのインストール等を自由に行う権限)でログインする必要があります。

また、Windows では、隠しファイル、隠しフォルダ等を表示しない設定とされていると、これらを検索対象から除いてしまいます。Antinny に感染することにより作成されるファイルは、隠しファイル等にされていることが多いため、それらを検索するためには、すべてのファイルを検索対象とするための設定を行う必要があります。

さらに、実行形式のファイルを他の形式に偽装したウイルスを見分けるために、ファイルの拡張子についても、表示するように設定しておくことが望まれます。

Winny に係るファイルの検索 → Winny に係るファイルの削除

パソコンに記録されたすべてのファイルを対象として、ファイル名に「winny」を含むファイルの有無を確認します。Winny はパソコン上のどこにあっても使用することができることから、パソコン本体上のハードディスクに限らず、外部記憶装置についてもその存在の有無を確認してください。存在を確認した場合には、「winny」を含むファイル及び関連すると思われるファイルをすべて削除してください。

Antinny 感染の有無の確認 → Antinny の駆除

パソコンにウイルス対策ソフトを導入している場合は、パターンファイルを更新した上でパソコン(外部記録装置を含む。)に記録された全ファイルに対してウイルスチェックを実施することにより、当該パターンファイルが検出対象としている Antinny を検出することができます。

一方、パソコンにウイルス対策ソフトを導入していない場合でも、一部のウイルス対策ソフトメーカーのウェブページ上では、コンピュータウイルスを検出することができるサービスが提供されており、これを利用することにより、当該サービスが対象とする Antinny を検出することができます。しかしながら、このサービスではコンピュータウイルスの検出はできても、それを駆除することはできない場合がほとんどです。そのため、Antinny の感染を確認した場合には、ウイルス対策ソフトを利用するなどして、駆除を行う必要があります。

なお、ウイルス対策ソフト等により検出することができるコンピュータウイルスの範囲が異なり、検出することができない Antinny もあることから、ウイルス対策ソフト等を過信しないようにしましょう。

OS のクリーンインストール

Winny を使用した形跡又は Antinny の感染等が確認された場合には、当該パソコンには情報流出の危険性があります。また、上記の対策を実行したとしても、ウイルス対策ソフト等では検出することのできない Antinny もあるため完全に情報流出のおそれがないとは言い切れません。そのため、OS のクリーンインストールを実施することが望まれます。

【クリーンインストールとは】

ハードディスク上のソフトウェアやデータを完全に消去してから、OS を再びインストールすること。なお、クリーンインストールした後は、OS をアップデートして最新の状態にする必要がある。

- ※ 隠しファイルの表示方法、ファイル検索方法等については、対策連絡の資料を参照いただくと理解しやすいと思います。
- ※ クリーンインストールの実施においては、OS がインストールされていないドライブに Antinny が残されているおそれがあることにも留意すること。